

Rotary



白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

創立 1986 年

2022～2023年度クラブ目標

『想像しよう、未来のロータリー
創造しよう、これからのクラブ』

会長 高 島 裕
幹事 車 田 裕 介



2022-23年度国際ロータリーテーマ

第1718回例会

令和4年7月7日 (12:30～13:30)

- ソング
- 君が代、奉仕の理想
- スマイルBOX
- 高島裕会長 (本日は例会に出席を頂き有難うございます。出来は悪くても一生懸命務めさせていただきますのでご協力をお願い致します。改めて一年間よろしくお願い致します。)
- 車田裕介幹事 (本日は新年度最初の例会に出席頂き有難うございました。一年間、高島会長と会員の皆様の下支えとなれる様頑張ります。ご指導の程よろしくお願い致します。)
- 鈴木孝幸会員 (高島・車田丸、出航おめでとうございます。一年間、西クラブのクルーの一員として頑張りますのでよろしくお願い致します。)
- 須藤正樹会員 (高島・車田年度いよいよスタートですね。一年間頑張ってください。)
- 運天直人会員 (高島会長、車田幹事、新年度スタートおめでとうございます。私も本年度新たにスマイルBOX委員会を仰せつかりましたので一年間よろしくお願い致します。まずはスマイルさせていただきます。)
- 成井正之会員 (金田昇バスターガバナー補佐様、一年間大役ご苦勞様でした。高島会長、車田幹事、いよいよ本日から出帆です。ご指導よろしくお願い致します。)
- 成井正之会員 (高島年度 (7月1日) から今、一番ワクワクしている大谷翔平選手のホームランを祈念して「大谷スマイル」を始めます。一号を打つ度に千円をスマイルします。今週は7月1日に18号でしたので千円でした。)
- 沼田重一会員 (新会長、新役員の皆様、就任おめでとうございます。私も微力ながら協力していきます。よろしくお願い致します。)
- 宮本多可夫会員 (高島会長・車田幹事、新しいスタートおめでとうございます。一年間大変ですが、よろしくお願い致します。)
- 片倉義文会員 (新型コロナ感染拡大 (第7波) が懸念されております。皆様お互い感染に注意しましょう。特に高齢の皆様要注意です。鈴木孝幸会長、須藤正樹幹事一年間ご苦勞様でした。また高島裕会長、車田幹事、今日からよろしくお願い致します。)
- 山口治会員 (高島・車田年度の船出を祝います。コロナが再ブレイクしない事を祈ります。)
- 中目公英会員 (高島会長、車田幹事さんの船出を心よりお祝い申し上げます。コロナ禍に負けず、豊かな事業を成し遂げられます様にお祈り致します。)
- 青木大会員 (高島、車田年度がスタートをしました。初のSAAという事で上手に出来るか分かりませんが、一年間精一杯務めさせていただきます。)
- 石部辰雄会員 (高島、車田御両名様の出発を心からお喜び申し上げます。至らないSAAで頑張りますのでよろしくお願い致します。)
- 藤田龍文会員 (新たな船出、おめでとうございます。健康な体で、一年間プログラム頑張ります。)
- 寺島由和会員 (本日より大変お世話になります。よろしくお願い致します。)
- 吉田充会員 (高島会長・車田幹事の船出を祝して!!一年間よろしくお願い致します。誕生祝有難うございました。)
- 藤田和克会員 (お誕生日のお祝い有難うございました。)
- 阿部克弘会員 (高島・車田年度が始まりましたが、ご期待申し上げます。また誕生日プレゼント有難うございました。一年間お世話になります。)
- 遠藤教会員 (誕生祝有難うございました。76歳を迎え健康です。これからもよろしくお願い致します。)
- 永野文雄会員 (新年度のスタートです。高島会長・車田幹事さん、楽しい一年間にしましょう。頑張ります。)
- 金田昇会員 (高島・車田年度の船出を祝して実りある一年になりますように。)
- 居川孝男会員 (高島・車田年度のスタートをお祝い申し上げます。頑張ってください。)
- 山田頭一郎会員、湊洋子会員、鳴島三夫会員、矢田部錦四郎会員、仁平喜代治会員、鈴木典雄会員、富永章会員、堀田一彦会員、村上堅二会員、池田浩章会員、前原俊治会員、佐藤清作会員、櫻岡敏之会員、関谷亮一会員、安部和夫会員 (高島会長、車田幹事、一年よろしくお願い致します。)

▶第1718回例会出席状況 (R4年7月7日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	51名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	65名
Ⓒ ①の出席者数	38名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓔ ②の出席者数	14名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	52名
Ⓕ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	65
Ⓖ = ⑥ / ⑦ × 100 (例会出席率)	80%

▶例会日: 第1・第3木曜日 (12:30) その他の木曜日 (18:30～19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間

高島裕会長



皆さん、こんにちは。いよいよ、1718回、記念すべき例会がスタートしました。これまでにないほど緊張しております。一年間、こういった形で会長を務めさせていただくということが、いかに大変なのかということが今現在感じているところでございます。また、本日はこのように多くの皆様に例会のほうに参加していただきまして、本当にありがとうございます。飽きられないような一年間、尽くしてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。まず冒頭に、皆様に一つお話したいことがあります。まずは駐車場の件です。多分今、第一ホテルさんの駐車場のほうが狭いというスペースが少なく、駐車場に皆さん困っているのではないかとこのように思っております。こちら白河南ロータリークラブさんのほうからもそういった意見が上がっておりますので、早急に駐車場広くするという事は難しいんですけど、お金を払ってそれを証明書いただいて車にまた戻って置いてというふうな、手間を省けるような方法を何とかクラブのほうで理事の皆さんと相談した上、南クラブさんと共に駐車場の件について早急に対処したいと思いますので、もうしばらくの間だけご勘弁をいただければと思います。それでは、会長の時間ということで、こうやって私会長として第37代になるんだと思うんですが、吉野パスト会長より約3年ぐらい前に、会長の話をいただきました。その際、私よりも先に会長される方というのは沢山候補者はいらっしゃるんですが、皆さんそれぞれ仕事の関係であったり、様々な事情があって受けられないというようなお話がありました。そこで段階を踏んで、吉野パスト会長が私のほうに会長をやってもらえないかというようなお話がありました。その時に、私のほうもここ数年の間にそういうお話は当然来るものだというふうに認識はしておりましたので、早かれ遅かれやらなければいけないのであれば進んでやりましょうということで、吉野パスト会長のほうには、是非やらせていただきますということで、快く受けさせていただいた次第でございます。今こうやって立ってますと、会長を受けるという責任の重大、皆さんのことを何とか無事に一年間滞りなく例会を通して進めていきたいなというふうに思っておりますが、何せまだまだロータリーに関してわからない部分が沢山あるようなものなので、多々皆さんにご迷惑をおかけしてしまう部分というのは多分あると思いますが、その辺はご理解をい

ただきまして、一生懸命務めさせていただきたいと思ひますので、ご協力の程よろしくお願ひしたいと思ひます。また、私の個人的なお話になってしまうんですが、ロータリークラブの他に、市議会議員という役職をしてる都合上、例会のほうをたまに欠席しなければどうしてもいけないような状況が出てしまうと思ひます。それはご理解をいただきまして、今日最初の例会で皆様にその辺をお詫びしたいと思ひます。なるべく穴をあけないような運営に努めてまいりますので、よろしくお願ひします。また、うちの幹事になっております車田幹事のほうも、今月が非常に大きな仕事の詰めになっておりまして、今月がなかなか時間取れない時があるかと思ひます。その時は、副幹事であります村上副幹事のほうにはご迷惑をおかけするかもしれませんが、何卒その辺をご理解をいただきまして、ご協力のほうよろしくお願ひしたいと思ひます。こういったなかなか皆さんとお話をするという機会は宴席でしかなかったんですが、会長として一年間、自分がどれだけやれるか、そして自分がどれだけ成長できるか。そして、皆さんにどれだけ楽しい例会を提供していいのか、その辺も含めて自分なりに模索しながら尽力してまいりたいと思ひます。今現在、こうやって立っているとまな板の鯉のような形でもあったり、バンジージャンプで背中押されて今飛び降りてる途中であったり、あるいは先程入り口で襷をしてる姿を見て、そろそろ選挙の時期かなんてちょっと揶揄されましたが。今までTシャツ1枚で来ていた例会もこうやってスーツで来ると、何となく気分も変わるもので、鈴木パスト会長のあの姿を見て、やっぱりああゆう格好で出るんだらうなというふうに自分で思っていました。やはりこういう格好でしか出るしかないんですね。先日も、鈴木パスト会長には頑張れよということで激励会をしていただいたり、皆さんにお世話になっております。ありがとうございます。今後、皆様と共に素晴らしいクラブ作りを目指して頑張っていきたいと思ひますので、一年間どうぞよろしくお願ひします。簡単ではございますが、まず1718回第1回目の高島・車田年度の会長の時間とさせていただきます。

■幹事報告

車田裕介幹事

- 直前ガバナー事務所 事務局 岡山直緒美：会員数について年間入会者、退会者についてのお問い合わせ
- ガバナー 佐藤正道、研修委員会委員長 石黒秀司：2022-23年度研修委員会セミナーご参加のお願ひ
- 猪苗代ロータリークラブ 環境保全委員IT推進委員 米山委員会 佐瀬真：2022年度猪苗代湖漂着水草

回収除去事業参加のお願い

- ロータリー文庫運営委員会委員長 菅原光志：新年度に当たり各クラブへの文書配信のお願い
- ガバナー 佐藤正道：2022-23年度任命状（委嘱状）のご送付
- 2021-22年度公共イメージ・IT委員委員長 相良元章：マスコミ各社 トップインタビュー冊子送付のお知らせ
- 比国育英会バギオ基金 会長 浅田豊久、総務担当副会長 斉藤実、幹事 酒井教吉：『バギオだより』配布のお願い
- ガバナー 佐藤正道：計報

■委員会報告

- 前年度出席委員会 山田顕一郎前年度委員長
皆さん、こんにちは。前年度の出席委員会でございます。下半期の100パーセント出席者ということで、景品としてクオカードを準備させていただいております。只今より名前を呼びあげますので、ちょっと写真を撮らせていただきたいと思いますので、SAAの脇の所にお名前を呼ばれた方、お願いします。青木会員、阿部克弘会員、石部会員、運天会員、大住会員、金田パスト会長、佐藤幸彦会員、鈴木孝幸パスト会長、須藤会員、鶴丸会員、中目パスト会長、永野パスト会長、成井パスト会長、鳴島パスト会長、堀田会員、村上会員、諸橋会員、山口パスト会長、吉野パスト会長、渡部勝也会員、十文字会員、吉成会員の22名となっております。おめでとうございます。では、写真を撮りたいと思いますので、よろしくをお願いします



■任命状伝達式



金田昇殿
地区研修委員会委員

中目公英殿
ロータリー財団委員会
補助金委員会委員

十文字光伸殿
青少年奉仕委員会
インターアクト委員会委員

○寺島由和新入会員



皆様、こんにちは。わたくし東邦銀行新白河支店の寺島と申します。今般の横田支店長が、移動となりまして、ちょっと店は変わるんですけども、わたくしのほうでバトンタッチとさせていただくことになりましたので、皆さんどうぞよろしくをお願いします。私は平成5年に銀行入りまして、数えてみると29年も務めているんですけども、その間で移動が今回で10回目です。今の新白河支店のほうに着任しました。着任しまして一年は経過してはいるんですけども、まだまだ本当にわからないこと沢山ございますし、ロータリーも初めてでございましたので、会計という職務のほうはしっかりとやらせていただきながら、皆様のご指導いただきながら楽しくやっていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくをお願いします。



○親睦委員会

吉成真五郎副委員長



皆さん、こんにちは。今日、大住委員長が所用なもので、副委員長の吉成のほうからお話をさせていただきます。最初に誕生日祝いですがけれども、今年親睦委員会で選んだのが高級葡萄ジュースセットということで、ワインというのでも考えたんですけど、家族全員でお祝いをしてほしいという趣旨でジュースにしました。栃木県足利市の「ココファームワイナリー」という所の製品なんですけれども、1969年に知的障がい者を持つ「こころみ学園」の

皆さんが葡萄を作り始めたという形になっております。除草剤なしとか化学肥料なしという形で作っているということで。一生懸命、一粒一粒の葡萄をその障害がある方が作っているということで、ロータリーの精神にも合っているのかなということで選びました。こちら「君島酒店」さんから納品していただいているんですけども、ほぼ原価に近いような状態ですので、「君島酒店」さんのほうもいろいろご協力いただいているということを皆さんにご報告させていただきたいと思っております。あと、結婚記念のほうなんですけども、こちらはロータリー会員の皆様のお店で使える商品券にいたしました。こちらもご夫婦でいろいろお話をしながら使えるようにということで、例えば、高島会長のお店とか、「アジアンチャオ」さんですとか、そういったお店。それから、「村上スポーツ」さんとかいろいろなお店でも使えるような形になっておりますので、ご夫婦で楽しく使っていただければと思います。それでは、今月のお祝いです。誕生日、遠藤敦さん、阿部克弘さん、吉田充さん、藤田和克さん、白岩修一さん、水上泰真人さんです。前のほうで、会長のほうからプレゼントを受け取っていただきたいと思っております。ありがとうございました。あと結婚記念日は、上杉さん、永山さんのお二人になります。おめでとうございます。



■本日のプログラム



○会長・幹事新年度方針 高島裕会長
それでは、本日のプログラムということで、会長・幹事の年次方針ということで、まず私のほうからクラブのほうの目標をお話をさせていただければと思っております。まず最初に、国際ロータリーのお話からさせていただきたいと思っております。国際ロータリーは今回、女性で初めてカナダのオンタリオ州のウインザー・ローズランド・ロータリークラブから誕生したジュニア・ジョーンズさんという女性の会長です。初女性会長ということになりまして、注目を浴びております。彼女の年度テーマが「イマジン ロータリー」ということで、ロータリーを想像しようという意味合いでございます。上にあります丸い輪っかに

7つの点、こちら輪っかがロータリアンが繋がるという意味を表してらしく、それから周りの7つの点はロータリーの7つの重要分野を示しているものであって、それを照らすという意味で。緑の棒がこちら掘り起こすということで、すべてのものを掘り起こして新しいものにチャレンジしようというような意味で作られたロゴマークらしいです。そういった形で彼女のほうはロータリーの会長として今力を入れてますが、ロータリーの多様性、公平さ、インクルージョン、そういった部分。これをDEIとして示しておりますが、これらを含めてロータリーを良くしていこうということで。特により大きなインパクトをもたらすという意味で、ポリオの根絶であったり、あるいは重点分野のパートナーシップを築くということであったり、参加者の基盤を広げる、そういった目標を立てておるところが目立つところでもあります。また、あとは異なるアイデアや考え方、価値観、信念を持った人たちが構成されているクラブを大切にしようということも挙げられます。そんなところを踏まえて、地区のほうのスローガンのほうに移りたいと思っておりますが、地区のほうは2530地区のスローガンとしては「情熱 行動 感動 共有」。情熱をもって行動し、感動を共有し分かち合おうということ。地区の方針としましては、国際ロータリー、2022-23年度、年次目標を達成するためDEIを取り入れ、行動規範を遵守し、ロータリーの行動計画を実践します。やらされ感からやりがい感へ、会員とクラブが輝く地域作り、クラブが自主性をもって活動できるようにクラブが主役の地区運営を目指しますということ。これは地区のほうとして、各クラブの御用聞きとなってクラブを支援していきたいというようなスローガンであります。その中で、国際ロータリー第2530地区の重点目標というものがありまして、こちらがDEIを取り入れた会員増強拡大。それから、よりインパクトのある奉仕事業の実践、活動の情報発信、ネットワークの構築、ポリオの撲滅といった、こういった5つの分野が地区の重点分野となっております。これらをもとに白河西ロータリークラブとして、私なりにクラブの活動目標を作成させていただきましたので、皆様のほうに。年次計画書は後程、手元に仕上がり次第届くと思っておりますが、今日は皆様のお手元のほうには、組織図を配らせていただいたような次第でございます。それでは、クラブの活動目標ということで、まずテーマになります。「想像しよう 未来のロータリー 創造しよう これからのクラブ」というような年度テーマを掲げさせていただきました。これはまず、想像しようはイマジンですね。考えましょう、未来のロータリーのことを考えましょうという意味でつけさせていただきました。

その後の創造しように関しては、これは作っていきましよう、これからのクラブということで、「想像しよう 未来のロータリー 創造しよう これからのクラブ」というふうなテーマにさせていただきました。こちらR I 会長のイマジン想像から、今年度はクラブテーマを「想像しよう 未来のロータリー 創造しよう これからのクラブ」と定め、将来的にロータリーがどのような方向へ進むのか、どうあるべきなのかを想像し、それらに向かって長期的なビジョンを皆さんと考え創造を進めていく一年としていきたいと思っております。会員の皆さん一人一人が主役であり、クラブが一つのチーム、あるいは家族として機能するために、クラブ内の問題点に全会員で取り組み、各自がロータリーに対する正しい知識を持ち、会長として会員の皆さんの声に耳を傾け、心地よい環境作りに務めると同時に達成感、感動、やりがい共有できるクラブ作りを目指します。会員相互の更なる親睦を図り、地域に貢献できる団体として尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひしますということで挙げさせていただきました。当西クラブの重点活動目標としまして、こちら継続的な会員増強というふうなものを一つ挙げさせていただきました。クラブにおける女性会員の割合を2割に増やしたい。そして、男性2名女性4名の合計純増6名を増やしていきたい。更には、職業分野も不足している職業分野や新たな未充填職業分野を視野に入れて増強していきたいと思ひます。特に女性の会員を増やしたいというふうな一年間で進めてまいりたいと思ひますので、どうぞ皆さんご協力の程よろしくお願ひしたいと思ひます。次に二つ目の重点活動目標としまして、事業や研修への積極的な参加。こちらは例会だけではなく、地区の研修会、IM、地区大会、そういったものに進んで参加し、ロータリーを深く理解していただき、更にロータリー活動が楽しいものになるように皆様と時間を共有してまいりたいと思ひます。次に三つ目、次世代に理解されるロータリー。こちらは、事業を通じてロータリー活動を次世代の人々に理解してもらおうということで、こちらメインは青少年奉仕のローターアクター、インターアクター、こういったものの流れだったり、あるいはそれらを勉強するRYLA研修を一生懸命勉強していきたいというふうな思ひしております。こちら堀田委員長はじめ、いろいろ様々な方法を検討していただき、我々と一緒に次世代に理解していただけるようなロータリー活動を進めていきたいというふうな認識しております。次に4番目の重点活動であります、こちらマイロータリーを活用しましよう。白河西ロータリークラブでは、マイロータリーの登録が100パーセントを達成しております。ただ、達成しただけではあまり価

値がないということで、マイロータリーに最低でも月に2回とか3回入っていただき、中を最初は覗いていただだけでも結構だと思ひます。いろいろな情報が入っていると思ひますので、それらを研修を含めて皆さんと共に共有していけたらなと考えております。そして5番目の重点活動になりますが、クラブビジョンの推進ということで、こちらが今回想像しようというところで、未来のロータリーというイメージですが、クラブが将来どうあるべきなのか考えて、皆さんと共に考え、それに向かって動き出そうというふうな思ひしております。こちらビジョン推進研修委員長宮本委員長さんと一緒に、5年後10年後、長期に渡るビジョンでのロータリーをどのような形で作っていけばいいのかというのを皆さんと共に考えて、より良いクラブ活動、そして切れ目のない将来性のあるクラブ運営に繋げていきたいと思ひしております。こちらは大体、国際ロータリー、ロータリーの地区、それからクラブ目標というふうになってきます。その他に、私自身考えております各委員会の皆さんにお願ひと、こんな形でもやっていただければなというふうな思ひてる部分をお話させていただければと思ひます。まず、会場監督であるS A A。青木委員長をはじめとしますS A Aの皆さんには、ロータリーの一番大切な雰囲気、そして食事、そしてスムーズな例会運営。これらは非常に会員の意識向上にも繋がると思ひしておりますので、より良い会場作り、雰囲気作りをお願ひしたいと思ひしております。続きまして、社会奉仕委員会。齋藤委員長をはじめとします委員会の皆さんには、今年度二本の柱として活動していただければと思ひしております。まず一つは、地域の子供たちへの奉仕ということで、齋藤委員長さんと委員会の皆さんが今後考えていただける事業となっております。内容に関しては、今後委員会のほうで決まるものだと思ひしておりますので、よろしくお願ひします。もう一つは、私のほうで昨年度、鈴木孝幸さんの年度で地区財団のほうに申請をしまして予算を確保しました。こちらは地元の子供たちへ、未来のある子供たちに対しての食育。食の大切さを理解していただくための食育プロジェクトということで、今年度10月から来年の2月くらいの間で開催をしたいと思ひます。これから学校のほうに問い合わせ、そういった内容を確認してまいりたいと思ひますので、どうぞ皆様ご協力よろしくお願ひしたいと思ひます。次に、吉野委員長がいらしゃいます職業奉仕委員会。こちら、職業の理念とは何なのか。法令順守と道徳、人として倫理を持って職業を営むということ。そういうことを自分がする。そして、そのような人材を育てる。模範的な人材を育成するということが、会社としての役割というふうになっていると思ひま

す。そういった部分も含めて、職業に関する部分を吉野委員長はじめ委員会の皆さんにご協力いただければというふうに感じております。その他、国際奉仕に関しては諸橋委員長が国際奉仕委員長になっておられます。こちらもコロナ禍がまだ続いておりますし、そういった部分で海外にどのような形がとれるかどうかというのはまだ何とも見えないんですが、海外国内を問わずにまずは足元を考えた時に、地域における外国人の皆さんにどのような支援、あるいはどのような協力、どのような意見の吸い上げができるのか、その辺を諸橋委員長をはじめ委員会の皆さんと検討させていただきたいと思っております。次に、青少年奉仕委員会。こちら堀田委員長のもと、ロータリーへの機会のきっかけ作りということで、先程お話をしましたロータリーアクター、インターアクター。こちらは彼らの意識、あるいは奉仕に対する意欲を高めるために、青少年の育成に取り組むためにはどのような付き合い方から入っていけばよいのか。それを堀田委員長をはじめ委員会の皆さん、そして会員の皆さんと想像して作り上げていきたい一年間にしていただければというふうに感じております。次に、ロータリー財団委員会の中目委員長のもと、こちらのR Iのロータリー財団の標語は「世界で良いことをしよう」ということにはなっております。ただ、世界で良いことをするのも当然ですが、地元で良いことすることも大切な一つであります。ただ、これは財団ということですので、地区の目標であります年次基金が一人当たり150ドル。ポリオプラス基金が一人当たり30ドル。恒久基金が一人当たり1,000ドルというふうな地区の目標がございます。しかしながら、西クラブにおいては、今現在まだ目標数値が半分くらいになっておりますので、これらを少しでも底上げできるような一年間にしていきたい。そして、理事会で検討した上で年次総会にはかって皆様の承認がいただければ、目標数値をちょっとでも上げられればと思っております。今回、私が地区の財団のほうに申請をしましたのは、ちょうど3年前のクラブの寄付金の四分の一が補助金として利用できるというふうなシステムになっておりますので、その辺も多分一年間財団の委員会の中で研修など、あるいは中目委員長さんのほうからそういったお話があると思いますが、なるべく皆さんと共にその辺の目標を少しでも上げられるよう底上げできるよう、皆さんと一緒に努力して参りたいと思っております。そして、これら今までお話ししたものを含めてすべて向上させていくためには、宮本委員長が率いますビジョン推進研修委員会。こちらが今回の一番肝の部分なのかなと感じております。こちらの内容を含めて、クラブの水先案内人として今後クラブがどのような方向に進んで、5年先どのよ

うな10年先になるのか。会員のあり方を考えるところから始まり、クラブのテーマを持続可能で大きなもの小さなものいろいろあると思います。次世代のために残すもの、そういったものも含めて宮本委員長はじめとしますビジョン推進研修委員会の皆さんと会員の皆さん、そして我々と一緒に考えていただいて、一つ足跡を残せる年にできればと考えております。それから、各委員会のほうに移らせていただきますが、プログラム委員会、藤田委員長におかれましては、様々な状況で対応せざるを得ないプログラム変更がございます。それも対応していただきながら、会員の皆さんがより良い求めているような内容のタイムリーな例会プログラム運営を構成していただければと思っております。続きまして、出席委員会の兼子委員長におかれましては、出席率向上、あるいは維持、この辺も含めて是非何とか出席率が下がらない、そして退会者が出ないような出席委員長としての活躍をお願いしたいところでございます。続きまして、大住親睦活動委員会の委員長さんにおかれましては、やはり一番大事な部分は親睦活動委員会だと思っております。楽しい、そして家族の皆さんも参加できる、そんな親睦事業を引き続き続けていただき、手作り感あるいは家庭的な感じのある親睦活動委員会を開催していただければというふうに感じております。続きまして、シスター委員会、須藤委員長。昨年度、幹事大変お疲れ様でございました。こちらも沖縄のコザロータリークラブであったり、深谷ノースロータリークラブであったり、米沢中央ロータリークラブであったりと、いろいろシスター関係ではあると思いますが、今後とも行ったり来たりのできる関係の絆の深い委員会活動をお願いしたいと思っております。次に、会員増強委員会の櫻岡委員長におかれましては、先程お話をしましたとおり純増6名、目標は6名でございます。できれば、男性2名の女性4名ぐらいたんごを目安にさせていただいて会員のほうを増強。これは委員会だけの話ではなく、会全体として会員増強、あるいは維持をしなければならない事業だと思っておりますので、是非櫻岡委員長におかれましてはそのような啓発、そして声がけのほうをお願いしたいと思っております。次に、ロータリー情報委員会の中目委員長さんにおかれましては、地区のほうにも出向されていらっしゃる。そういった部分では、是非地区のタイムリーな情報を我々クラブのメンバーに的確に教えていただくことが、更に我々の情報源として有効なものになって活用できるものもでございます。私も一緒に地区のほうに出向できる部分、研修受けながらお手伝いをさせていただきたいと思っておりますので、中目ロータリー情報委員長に関しましては、どうぞよろしくをお願いしたいと思います。それから、クラブ会

報委員長、山田顕一郎委員長におかれましては、メインは週報にはなってくると思うんですが、こちらも見ても楽しい、読みやすい、そういった紙面を作っただけのようにお願いをしたいと思います。やはり、活字だけでも難しいでしょうし、写真だけでもいうのもあると思います。なかなか今ある週報を大きく変えるということは無理でしょうが、少しでも皆さんが手に取って見ていただけるような会報作りにご尽力をいただければというふうに思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。続きまして、雑誌広報委員長、鈴木典雄委員長におかれましては、こちら「ロータリーの友」がメインになってくると思いますが、実際これは多分今200円位で1冊購入しているんだと思うんですが、大変200円にしては内容の濃い中身の素晴らしい雑誌だと思えます。的確にロータリー情報の中身を皆さんに示していただいて、こんなところ面白いところがあるんだよ、今回はこの地区の誰誰、どここのクラブが出てますよといったタイムリーな話題を提供していただき、会員のためになる情報をここから入手できるように。そして、あるいはクラブから投稿ができるような、そんな部分を入れていただければというふうに考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。IT委員長、鶴丸委員長におかれましては、こちら当然今後もズーム配信で例会はハイブリットで行いたいというふうに私も考えておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。それと同時に、フェイスブックだったり、ホームページの更新も含めて、いかに多くの人にロータリー活動を知っていただけるか。あるいは、西ロータリークラブの存在を知っていただけるか。その辺も含めて、是非鶴丸委員長をはじめ委員会の皆さんでご検討いただきまして、提案をしていただければというふうに考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。続きまして、ロータリー財団委員長、またまた中目委員長さんをお願いするような形になってしまい大変申し訳ございません。こちら中目委員長におかれましては、地区の財団のほうにも行かれていますし、大変内容的に詳しい方でございます。私も中目委員長にいろいろ詳しくお話を聞きながら、ロータリー財団の在り方、それから地区の目標と当クラブの目標の違いに関して、どのぐらいまで底上げをすべきなのか。一気に底上げは難しくても、数年かけて地区の目標に追いつけばいいのか、その辺も含めて例会の時間を使いながら、中目委員長のほうにその辺を聞かせていただければなというふうに考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。続きまして、米山記念奨学委員会、成井正之委員長におかれましては、今回奨学生のほうはクラブのほうで受け入れなかったんで

すが、それ以外にも米山奨学金を寄付という形では出てくると思います。その辺も含めて、次年度でまた米山奨学生を受け入れる受け入れないはあると思いますので、それ辺も含めてより会員の皆さんに米山記念奨学会の意味などを含めて、ご指導いただければというふうに考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。続きまして、スマイルボックス委員会、運天直人委員長でございますが、こちら前年度、鈴木・須藤年度は136万円を多分目標金額にしていたと思うんですが、本年度コロナも鈴木・須藤年度よりは多少収まってくるのかなというふうに考えるところでありますので、140~150万円位を目安にスマイルを集める方向でいきたいなと思っております。あるいは、一つの方法としては、毎回スマイルが面倒くさいということであれば、一気に10万円スマイルしていただくというふうな方法も、委員長の判断で提案していただくのもありかと考えておりますので、その辺ご理解の程よろしくお願いいたします。それから、地区のほうに出向されてます金田昇パスト会長、中目パスト会長、吉野パスト会長、それから十文字光伸会員。この4名の皆さんには、地区に出向していただき本当にご尽力いただきありがたいと思っております。当クラブもこういった4名の方が地区のほうに出向して、白河西ロータリークラブの存在感を示すだけではなく、いろいろ研修をして覚えてきて、会員の皆さんに情報を出していただき共有できるというような側面もあると思いますので、是非大変でしょうが地区のほうの出向、よろしくお願いいたします。ゆくゆくは当クラブからガバナーが排出される、そんな足がかりとなるような一年であればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。次に、愛好会のほうに移りたいと思いますが、ゴルフ愛好会、堀田会長におかれましては、定期的なゴルフコンペの開催。そして、青年部、JCの合同のゴルフコンペ。あるいは、米沢中央さんとのゴルフコンペなど入ってくると思いますが、是非その辺の段取りをよろしくお願いいたします。こういったゴルフのきっかけ作りがシスターの繋がりであったり、あるいは退会者防止だったりというふうに繋がってくると思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。次に、野球愛好会。吉田充監督におかれましては、今年度、東北大会が白河の地、そして主幹が白河西ロータリークラブというふうになっておりますので、是非我々も会をあげて全面的に応援したいと思いますので、是非吉田監督をはじめ野球愛好会の皆さんには頑張ってください、予算のほうはちょっと頑張りますので何とか期待外れないように頑張らせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。また、歴史文化研究愛好会の関谷会長、なかなかコロナ禍で歴史

文化もできなかったことと思います。いよいよ、今年度あたりから活動ができるのではないかというふうに感じておりますので、是非関谷会長の知ってるものをいろいろ皆様に紹介していただけるよう、そしてあるいは学芸員の方を呼んでいただいて、いろんな話をしていただけるような、そんな会をしていただければというふうに感じております。どうぞよろしく申し上げます。次に、スキー愛好会の佐藤幸彦エレクト。こちらは、毎年蔵王のほうにスキーに行かれて、米沢の皆さん、あるいは山形の皆さんと交流を深めていらっしゃいます。こちらもなるべく、スキーはしないとあるいはできないとかいっても、夜の懇親会には混ざれる。あるいは、温泉に入りたいと、そういった方を含めて、皆さんでスキー愛好会のほうを盛り上げていけたらなというふうに考えておりますので、どうぞよろしく申し上げます。次に、バイク愛好会。矢田部会長をはじめとします皆さん、既にもうバイクで先日活動されているお話をお聞きしました。こちら、バイクで行ったお話やバイク愛好会の人数が増えることをお祈りしておりますので、是非怪我のないような一年間無事で帰って来れるような活動をしていただければというふうに考えておりますので、どうぞよろしく申し上げます。そして、家族交流情報部会ということで、前年度幹事の須藤正樹会長。こちら親睦委員会などと連携しながら、より良い家族交流が図れるような活動を是非お願いしたいと思っております。そして最後になりますが、佐藤幸彦エレクト、そして阿部克弘副会長、村上副幹事、こちらお三方におかれましては、一年間、私と車田幹事を是非支えていただきまして、悪いところは悪い、良いところは良いと認めていただき、自分の年度に生かしていただけるような材料にいただければと考えておりますので、どうぞよろしく申し上げます。どちらにしてもこれらを踏まえて、クラブを一つのチーム、あるいは家族というふうに認識し、問題点を皆さんと共に解決し、皆さんの意見に耳を傾け、心地の良い環境作りをし、全員が主役であるそんな西ロータリークラブを一年間続けていきたいと思っておりますし、そのために尽力してまいります。多々皆様にご迷惑をかける部分もあるとは思いますが、その辺も含めまして一年間皆様のご指導ご協力をお願いして、会長の年度方針とさせていただきます。一年間、どうぞよろしく申し上げます。

○車田裕介幹事



皆様、こんにちは。本日はお忙しい中、ご参加いただきましてありがとうございます。本年度、白河西ロータリークラブ幹事を仰せつかりました車田と申します。よろしくお願

います。第1回目の例会にあたり、幹事の重責をただ今実感しております。前任の須藤正樹幹事をはじめとする歴代幹事の皆様には、資料のご提供や貴重なご助言いただきまして感謝に堪えません。ありがとうございます。そんな中で、わたくし事で恐縮なんですけど、先程会長からもありましたけれども、8月の末までお仕事の都合でどうしても昼の例会に出席ができない状況が今年ありまして、その辺にしましては村上副幹事理事にもお願いはしているんですけども、そこで幹事の席を穴をあけるような形になってしまうとは思いますが。それ以外にしましては、すべて出席するようなことで、進めていきたいと思っております。そこだけご了承いただければと思います。結びとなりますけれども、ロータリー歴も浅くて知識も非常に乏しい私ですけども、一年間微力ながら高島会長、そしてこのクラブの下支えとして精進していくつもりでおりますので、会員の皆様におかれましてはご指導とご鞭撻いただきまして、一年間何卒よろしくお願

○雑誌広報委員会

鈴木典雄委員長



皆さん、こんにちは。今年度、雑誌広報委員会、委員長を仰せつかりました鈴木でございます。一年間、よろしく申し上げます。それでは、今月号の「ロータリーの友」見どころを紹介していきたいと思っております。まず、横組み6ページ。先程、会長も仰ってたんなんですけど、女性初のRI会長のジェニファー・ジョーンズさんのメッセージが書かれています。続いて、8ページは、ジェニファー・ジョーンズさんの経歴やロータリーでの活躍等が書かれています。続きまして、横組みの22ページ。こちら、当2530地区佐藤正道ガバナーの紹介が書かれています。続きまして、縦組み9ページ。「この人を訪ねて」では、こちらも女性初の会長になられた石川さんの活躍が紹介されてます。それで、青森ロータリーでは60年間女性が入ることができなかったんですけど、この石川さんが10年前に初めて入会して会長になられた活躍等が書かれています。続きまして、縦組みの16ページ。こちらは郡山南ロータリークラブの20代の女性会員の活躍が紹介されています。続きまして、同じく縦組みの22ページ。こちらが福島東ロータリークラブの「ロータリーの友」の勉強会の模様が書かれています。そして縦組みの27ページ。こちらはいわき分区の奉仕活動について記載されています。一応、手短なところの紹介でした。以上を持ちまして、今月号のロータリーの見どころの紹介を終わります。